



2026年5月29日

下野市

東京電力パワーグリッド株式会社 栃木南支社

カーボンニュートラルの実現に向けた包括的な連携協力に関する協定の締結について

栃木県下野市（市長：坂村 哲也、以下「下野市」）、東京電力パワーグリッド株式会社 栃木南支社（栃木県小山市、栃木南支社長：渡辺 宏規、以下「東電 PG」）は、2026年5月29日、「カーボンニュートラルの実現に向けた包括的な連携協力に関する協定書」（以下「本協定」）を、締結しました。

本協定は、下野市が掲げる「ゼロカーボンシティ実現（2050年までに温室効果ガス実質排出量ゼロ）」に向けて、下野市と東電 PG が環境・エネルギー等の分野において緊密に連携・協力し、まち全体における脱炭素化に向けたエネルギーへの転換や再生可能エネルギー利活用等の施策を効果的かつ継続的に推進することで、脱炭素社会・循環型社会の実現および災害に強いまちづくり、魅力あるまちづくりを推進するものです。

下野市は、2023年3月に「第二次下野市環境基本計画」を策定するとともに、同年10月に「下野市ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。ゼロカーボンシティ・プロジェクトや安全・安心・健康（気候変動適応）・プロジェクトを重点プロジェクトとして位置づけ、「豊かな自然と共生し、安心・安全に暮らせる持続可能なまち しもつけ」を目指した取り組みを推進しております。

東京電力グループは、2050年に向けてエネルギー供給由来のCO<sub>2</sub>排出実質ゼロを目標に掲げ、ゼロエミッション電源の開発やエネルギー需要の更なる電化促進などにより、ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みを進めており、下野市とともに以下の連携を具体的に進めてまいります。

<連携協力事項>

- (1) 電化その他の脱炭素化に向けたエネルギーへの転換に関すること
- (2) 再生可能エネルギー等の地産地消の推進に資するエネルギーマネジメントによる最適化に関すること
- (3) ZEB および ZEH の推進に関すること
- (4) E V の導入促進および充電インフラの整備・拡大に関すること
- (5) 自然災害に対する地域のレジリエンス強化に関すること
- (6) インフラ整備を円滑に推進するための調整および支援に関すること
- (7) 地域住民に対する環境教育および啓発の支援に関すること
- (8) その他持続可能なまちづくりに関すること

下野市および東電 PG は、本協定の締結を契機に、2050 年のカーボンニュートラルの実現に向けて、主体的・統合的に取り組んでまいります。

<別紙 1 > 締結式の様子

以上

**本発表内容に関する報道関係者の問い合わせ先**

下野市 総合政策部 総合政策課 政策推進グループ TEL：0285-32-8886（直通）  
東京電力パワーグリッド株式会社栃木総支社 広報・渉外担当 TEL：028-305-8205（直通）



【右から、下野市 坂村市長、東電 PG 渡辺栃木南支社長】